

KWリベット工法 (大型タイル壁面施工の新工法)

KWリベット工法(落下防止補助金具)は、従来のエポキシ系接着剤でのステン線付け等に替わるリベット式の固定取付け工法です。600mm角などの大型タイルの落下防止補助金具として、タイルと金具をリベットで結束させ、躯体に緊結させます。

KWリベット工法のポイント

- 巻きパネで固定した場合、引っ掛け部を回す際に治具が必要となりますが、リベットの場合工具を使わずに自由に動かすことができます。
- タイルの裏足がない場合、エポキシ系接着剤だと盛り上がり躯体に干渉してしまう事がありますが、リベット工法はほとんど盛り上がりがなく、梱包もスムーズに行うことができます。

KWリベット工法 ステン板



KWリベット工法 ステン線



リベット断面



施工手順 ⚠️材質上、切断面及び突起部分には十分ご注意ください。



1.タイルの裏面に接着剤を塗ります。
この時、リベットの位置を確認してください。



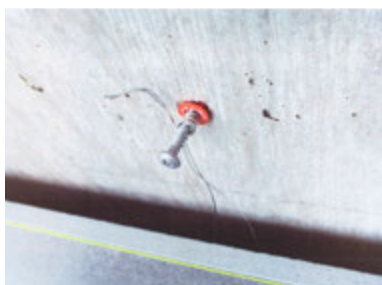
4.全てOKであればビスを回して根本まで
入れ込みます。



2.リベットが付いている方を上にし、高さを
合わせて貼っていきます。



5.目地詰めをして完成。



3.ステン線を用いた場合は、リベットから伸び
ているステン線をビスに巻きつけます。
※ステン線を巻きやすいようにビスはあらか
じめ長めに出しておきます。

施工上の注意点 ⚠️

- 下地の面精度は、±2mm以内としてください。
- 下地材は十分乾燥させ、付着しているゴミ・塵等はきれいに除去してください。
- コンクリート・モルタル下地の豆板や、ALC、押出成形板等の欠け等は、事前に処理してください。
- ALC、押出成形板の板間跨ぎは施工できません。
- 目地材はシーリング目地を推奨致します。

適用下地

- コンクリート(RC造、SRC造)
- モルタル(木造など)
- 不燃系ボード類(木造、鉄骨造、内装壁など)
- 押出成形板(鉄骨造など)※総重量30kg/m²まで
- ALC板(鉄骨造など)※総重量30kg/m²まで

推奨接着剤

外部:ME-05(一液性)(P.304参照)
内部:MS-20(一液性)(P.305参照)

推奨適用範囲

- 木造、鉄骨造、内装:施工高さ10mまで
- RC、SRC造:施工高さ31mまで

※その他制限についてはお問合せください。

設計価格(タイル代別途)

専用金具+金具取付加工代(金具:リベット、ステン板またはステン線)

●600mm角	(リベット1ヶ所付け)	4,800円~/m ²
●600mm角	(リベット2ヶ所付け)	6,300円~/m ²
●400mm角	(リベット1ヶ所付け)	5,400円~/m ²
●400mm角	(リベット2ヶ所付け)	8,100円~/m ²
●600×300mm角	(リベット1ヶ所付け)	4,800円~/m ²
●600×300mm角	(リベット2ヶ所付け)	7,100円~/m ²
●300mm角	(リベット1ヶ所付け)	8,300円~/m ²
●300mm角	(リベット2ヶ所付け)	12,400円~/m ²

※現場施工費用、運賃、飛散防止加工は含まれておりません。
※タイルの厚さ8~13mmでの価格です。